

同友ぐんま

同友会の活動
はこちらの
QRコードから
ご覧いただけ
ます。▶



2017年
10月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

語れ夢! ぶつけろ思い! 弘めろ我らの志!

第45回青年経営者全国交流会 in 茨城



九月十四日(木)、十五日(金)の二日間、水戸市内六つのホテルを会場に「第四十五回青年経営者全国交流会in茨城」が開催されました。「語れ夢!ぶつけろ思い!弘めよ我らの志!」を挑戦こそが未来を創る」をスローガンに、各地同友会から約一二〇〇名が結集。北は北海道、南は沖縄まで全国から集まった参加者が県の垣根を越えて学び合いました。群馬同友会からの参加者は二十三名。

一日目は「企業づくりと青年

部活動」「次代のリーダーへの期待」「経営者の全人格的成長」「人を生かす経営の実践」「経営指針の実践」「社員が輝く企業づくり」「付加価値を高める」など、全十六の分科会に分かれて経営体験報告やパネルディスカッション、グループ討論が行われました。

第五分科会では、群馬同友会の(株)アミイダ・阿久戸洋希氏が座長を務め、(株)プランニング・町田英之氏が「情熱だけで人は動かない!」エネルギーを無駄

なく推進力に換えるには」と題して報告。「経営指針書は推進力の変換装置。情熱や夢・志といった人間の持つエネルギーを前に進む力に変えてくれるもの」と約八〇名の参加者に訴えかけました。二日目の全体会では、三つの分科会報告と同協副会長の(株)紀之国屋・中村高明氏による特



別報告「志として人生の充実」青年経営者への期待」のほか、納豆製造・販売の金砂郷食品(株)・永田由紀夫氏(茨城同友会)が「地場産業の底力で世界に咲き誇る!」挑戦こそが未来を創る」と題して記念講演を行いました。

参加者アンケートには「これまでの青全交のなかで一番学びが多い分科会だった」「自社の業態のなかで見直すべきポイントが見えた」「基本に忠実な経営。経営理念を常に隣に置いて行動する」「青年経営者の志。良い日本づくりにチャレンジしたい」などが綴られていました。来年度の青年経営者全国交流会は沖縄での開催となります。今大会の熱い思いを地元群馬に持ち帰り、来年も群馬同友会から大勢の参加が期待されます。

真のリーダーシップとは??

青年部会8月例会

八月二十一日(月)、群馬同友会事務所・会議室を会場に「青年部会8月例会」を開催。Z's Education・高屋敷奈央氏(前橋支部)が講師を務め、「真のリーダーシップとは??」実践心理学を用いたチームビルディングをテーマに、講義やワーク、グループ討論を行いました。

「仲間が思いを一つにして、一つのゴールに進んでゆける組織づくり」。高屋敷氏によるチームビルディングの講義を踏まえ、参加者は二チームに分かれて「目隠し」と「ロープ」を使ったワークに挑戦。初めのうちには纏まりのないチームでしたが、時間の経過とコミュニケーションを重ねるなかで、最終的には与えられたミッションを見事にクリアするチームへと成長しました。



その後のグループ討論では、ワークでの気づきや感想を出し合い、リーダーシップやチームビルディングの重要性を学びました。参加者アンケートには「組織に必要な人間性はない」「部下への声掛けが不足していた」「リーダーの役割を再認識」などの感想が綴られていました。

会員同士の交流を図る

太田支部8月例会

太田支部では、八月二十四日(木)、市内のダイニングバー悠を会場に恒例の納涼祭を開催しました。今年の太田支部納涼祭の企画テーマは「交流」ということで、会場に到着した参加者が順番にくじを引



き、書かれた番号の席に着席するところからスタートしました。運営側の意図に反して脅威の引きの強さを見せる参加者もチラホラ現れ、会員同士の結束以上に、家族の絆の強さを見せつけました。

相沢副代表理事の乾杯で本格的に納涼祭が始まり、お酒もある程度進んだタイミングで全員参加のお絵かき伝言ゲーム。部下に伝えた「つもり」になっていませんか?との問いかけでスタートした伝言ゲームは、さ

すが経営者と言える結果はなく、正解が伝わるチームはありませんでした。それでも会場は終始大きな笑いに包まれ、暑さを忘れ大盛況のうちに納涼祭は幕を下ろしました。

参加者からは「いつにも増して盛り上がる内容だった」と満足の声が多く聞かれました。

アルマイト、各種メッキ、各種塗装、黒染、アッセンブリー
ダイカスト・鋳物の含浸処理をはじめました
鉄・ステンレス・アルミ・プラスチックetc...あらゆる素材に対応

上毛電化 株式会社

ISO9001認証取得 エコ・アクション21認証取得

〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL: 0274-24-3228 FAX: 0274-24-4841
URL: <http://www.alumite.jp/> E-mail: joumou@vesta.ocn.ne.jp
営業担当: 井坂、永井 表面処理のご要望は何でもご相談ください。

アルミ精密部品の切削加工メーカー 有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

多様な人材が活躍できる会社づくり

桐生支部8月例会

八月二十九日(火)、桐生プリオパレスを会場に「桐生支部8月例会」を開催。有機農産物の栽培・加工・販売を手掛けるグリーンリーフ(株)、代表取締役・澤浦彰治氏(群馬同友会代表理事/沼田支部)が報告者を務め、「多様な人材が活躍できる会社づくり」事業所内託児所の設置で人材確保と離職防止」をテーマに、自身の経営体験を語りました。

社に合わない判断した社員は採用しない」「面接時に前職を悪く言う中途社員は長続きしなかった」「優秀な外国人実習生のおかげで生産性が上がり、周りの社員にも良い影響を与えている」など、人材確保の取り組みのなかで得た様々な教訓を語りました。

澤浦氏は経営理念をはじめとする会社概要の説明に続き、同社の新卒・中途・外国人実習生・障害者・高齢者など多彩な雇用事例を丁寧に紹介。「喉から手が出るほど人材は欲しいが、会



今回、桐生支部から「特に力を入れて話して欲しい」と澤浦氏に依頼したのが、同社が前年開設した「事業所内託児所」の存在。その開設目的である「女性の働きやすい職場づくりと能力の発揮」「人手不足の解消」「優秀な人材の定着」に大きな効果があったのはもちろん、「メディアに数多く取り上げられた」「子供がいると社内が明るくなる」「顧客の共感を呼び、会社の評価が高まった」などの付随効果があったことにも言及しました。

まとめとして澤浦氏は「高度経済成長期に生まれた画一的な採用手法や働き方はなくなるのではないかと。時間で働く人、成果で働く人、技術で働く人など、



今後は働き方の多様化が進んでいくと思う」と持論を語り、企業経営、あるいは農業における人材のあり方を問題提起しました。

報告終了後は「人材確保と離職防止の取り組み」をテーマにグループ討論を実施。「様々な切り口で採用を考える必要がある」「現状の把握と分析。闇雲にやっても効果は薄い」「女性が活躍できる会社は業績も良いと感じる」など、活発な意見が交わされました。

2支部合同で家族納涼会

前橋支部/渋川吾妻支部8月例会

前橋支部と渋川吾妻支部は、八月二十日(日)、群馬サイクルスポーツセンター(渋川吾妻支部)を会場に、合同で家族納涼会を開催しました。

当日は、大人約五〇名、子供約二〇名(乳幼児含む)の参加者が集まり、支部、会社の垣根

を超えて交流しました。

オーケーコーポレーション(渋川吾妻支部)のお肉。種幸商店・村山氏(前橋支部)の手打ちそば。さらに今年は、須藤牧場(前橋支部)の新鮮牛乳を使ったバターづくりを行いました。

牛乳からバターを作る課程を体験することで、食べ物を作る大変さを実感できた事でしょう。(後日筋肉痛の話題があったとか…)



雨上がりの曇り空の下、子供達は時間いっぱい施設の遊具で遊んでいました。参加者からは「普段見ない社員の家族と交流する良い機会だった」「バターづくりは疲れる」「天気は残念だったが盛り上がる一日だった」などの感想が聞こえてきました。

見えない商品をプロデュース

沼田支部8月例会

各社の実践事例からヒントをつかめ!

高崎支部8月例会

八月二十五日(金)、利根沼田文化会館を会場に開催された沼田支部例会は、生命保険・損害保険を取り扱う山崎、代表・山崎剛氏が「見えない商品(あんしん)をプロデュース」幸せを届けるためのセルフブランディング」と題して、今日までの経営体験を報告しました。

家業を継ぐことに違和感を覚え「継がない」事を選択した過去を紹介し「わがままだが、間違っていたとは思っていない」と振り返りました。

保険という商品の特徴を「必要でない時に買う」「形や味もなく満足感を得ることが難しい」「お客様に感謝されるのは大抵の場合、良くない何か」が起こってしまった時」として不思議な商品であると説明。さらに「購入時の手続きが面倒」という声が多いことについては「物を買う上では滅多にない感情で受動的な選択である」と分析しました。



紹介しました。

お客様の描く未来のビジョンにしっかりと寄り添い続け、要望を超える提案をすることが自身の付加価値を高める方法と考える山崎氏は「商いを術とせず、道とする」という仕事への基本姿勢を語り、生きていく方法(術)ではなく、生き方・生き様(道)と捉えて、剣道や武道のように己を磨き続けて、その道を極めたいとまとめました。

お客様から窓口として選ばれ、主体的に選択してもらう為の取り組みとして、自分の目標設定(理念や方針)を明確にし、説得力と影響力の裏付けとなる知識と経験の上積み。さらに、話し方や振る舞いを顧客に合わせるといったテクニクも

参加者アンケートには「保険が大事なのは知っていたが、それ以上に誰が窓口なのかが大切だと気づかされた」「自分を売るといふ、物を売る原点を再認識出来た」「セルフブランディングはその人の生き様」といった感想が綴られていました。



「経営課題別T H E 談会」各社の実践事例から解決のヒントをつかめ!」をテーマに、高崎支部8月例会を開催。経営課題別に「営業戦略」「採用戦略」「社員教員・コミュニケーション」の三つのグループに分かれて、参加企業それぞれの実践事例を交流し合いました。

(事例紹介)を含む五〇分×二回のグループ討論にてプログラムを進行。テーマのとおり肩肘張らない座談会形式で、じっくりと参加各社の取り組みや成功例・失敗例などを語り合いました。異業種から得られる新しい発見や気づき、経営課題の本質に迫る議論などが展開され、必要所ではベテラン会員の的確なアドバイスも光りました。

参加者アンケートには「討論テーマが明確だったの、より具体的に深く語り合えた」「営業一つとって、各社で色々なやり方や考え方があって面白い」「自社に生かせそうなヒントが貰えたので、早速実践しようと思う」などの感想が綴られていました。

サマライブニングライブ

伊勢崎支部8月例会



八月十一日(金)、伊勢崎プリオパレスを会場に伊勢崎支部納涼例会を開催。五年前の感動が忘れられない会員の熱烈なオファーに応え、群馬合金・六本木会長(伊勢崎支部)とその仲間たちによる「サマライブニングライブ」が行われました。会員とその奥様、オブザーバーを含め約50名の参加者は、演者

十四名が奏でる心地よいサウンドに酔いしれました。

「恒例の納涼例会。今夜は楽しく飲んで親睦を深めましょう!」。日本アクチユータ工業(株)・桑原氏による乾杯の発声で納涼例会がスタート。乾いた喉に最初の一杯が染み渡ります。司会の合図で六本木会長とその仲間たち(キングビローズ

の皆さん)が登場。カントリー&ウエスタンの名曲を時間の許す限り演奏していただきました。年齢を感じさせない六本木会長の歌声、曲の合間に繰り広げられた軽妙なトーク、飛び入りでステージに立った大進建設(株)・齋藤氏のプレイスリーなど、盛り上がるの絶えない印象的な納涼例会となりました。

初の納涼懇親会で交流深める

富岡支部8月例会



富岡支部は八月十八日(金)、お互いの交流を深めようと、カフェラウンジCOCOにおいて、支部設立後初の納涼懇親会を開催しました。

現在の会員数は二十六名ですが、当日集まった人数も二十六名(オブザーバー含む)と、盛況でした。

懇親会の中では、全員がスピーチ。一人ひとり、仕事内容はもちろん、近況や同友会活動への期待などを述べ合いました。

また中盤には、お店のご厚意で、前橋出身のシンガーソングライター、市川優希さんがサブライズ出演。オリジナルやカバー曲など、数曲を披露し、大いに盛り上がりました。

その後も時間の許す限り交流を深め、参加者からは「出会って間もない人ともたくさん話せてお互いを知るととても良い機会になった」「同友会は懇親会でも経営の話。それなのに凄く楽しい。いい仲間に囲まれ、入会して良かったと実感している」などの感想が聞かれました。

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

SIS 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決!
(自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。 Tel: 0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>



爪と足のケアで若返る!? 仕事効率も上がる!?



BeautySalon Clara

代 表 渡辺真由美 氏 (太田支部所属)

Q & A

▼事業概要

平成二十五年、自宅を改装したサロンをオープンしました。凝り固まった筋肉をほぐし、痩せやすい身体をつくるリンパトリートメント(ボディ、フェイシャルエステ)、仕事や育児などで自爪に直接ネイルを塗れない方向けのジェル(ネイルチップ)を柱に営業しております。店名のClara(クララ)にはラテン語で「光り輝く」「喜びをもたらす」という意味があり、お客様が輝き、喜んでほしいという想いを込めました。おかげさまで今年の七月に、



二店舗目をオープンすることが出来ました。そちらの店名は「アトリエサロン NICOLULU (ニコルル)」です。ご来店頂いたお客様にニコニコ、ルンルンな気分になって欲しくて付けた名前です。こちらではアイラッシュ(まつ毛エクステ)もメニューに追加しました。

▼自己紹介

私は人と同じことをするのが嫌で、中学の時には自分のお店を持ちたいと考えていました。当時は雑貨屋さんを考えていたと思います(笑)。

子供が小学校に入学したタイミングで自宅サロンをオープンしました。人と話すことが好きな私には天職だと思っています。

▼イチオシPR

主に二店舗目のニコルルについてですが、これからメニューに取り入れようと準備を進めているのが「フットケア」です。ただ疲れを取るようなマッサージとは違い、巻き爪なども含めたひざ下のケアです。足は第二の心臓と言われるほど大事な部位です。足の骨格などがずれ、身体のゆがみに繋がりが、酷いと歩行困難にもなりかねませ



ん。自分の足で立ち、しっかりと歩き、長生きできるようにメニューをご用意いたします。

▼取り組んだいきさつ

自宅サロンをオープンする前にデイスリーブで、ひざ下のアロマトリートメントを行っていました。その際、足を使わなくなつたことで、足の変形や巻き爪などを引き起こし、歩行が困難な方を沢山見ました。施術することでむくみが取れ「今日は長く歩けた」など、たくさんのお声を直接頂いております。

爪のケアだけでも、むくみが取れ歩けるようになる程、小さな事でバランスが崩れてしまうのが人間です。物理的な支えも大切ですが「自分の足・自分の

力で歩くこと」が喜びに繋がると考えています。それがお店の名前に込めた想いの実現だと感じていきます。

▼課題と展望

「実際に困っている方は実感しやすいのですが、健康な方がどこまで理解し足のケアに通ってくれるのか?」という事が課題です。デイスリーブなどに伺い実際の現状や、施術前後のデータや写真などを集めて広く訴えていきたいと思っています。

また、美容業界と聞くと、女性のものと思われがちですが、男性用エステもコマース化されるなど、美というキーワードは男性にも受け入れられてきています。男性の方でもフットケアであれば、一歩踏み出しやすいのではないのでしょうか。忙しく飛び回る経営者の皆さん、お待ちしております。現在は自宅サロンとテナントの二店舗ですが、十年後には「頭のとっぺんからつま先まで、全てのプロが集まる場所」を作りたいと考えています。

所在地 / 太田市大原町71-1 ゼクエンスJ
連絡先 / TEL090-2484-2829
URL / <https://www.clara-esthe.com/>

会員たしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【芸術・文化・情報発信拠点が完成】 (株)正和
リフォーム・オーダー家具などを手掛ける(株)正和
(代表取締役・坂間正和氏/高崎支部所属)はこの
ほど、初のショールーム「ヒトハコ」(高崎市江
木町)を開設した。無垢の木材を多用し製作した家
具などを設置。作家やミュージシャン、地域住民な
どもにスペースを無料で開放し、芸術・文化・情報
の発信拠点としても位置付けていく。ショールーム
は、事業内容を消費者に紹介することにより、より
親しみを持ってもらうことが狙い。併せて、従業員
同士がコミュニケーションを取れる場所としても活
用する。4月入社社員2人が企画、家具も社内で
製作した。 [8/24付ぐん経]

【前橋桃ノ木川に400基】 (株)メモリード
冠婚葬祭互助会大手の(株)メモリード(業務役・
大山充氏/前橋支部所属)と上泉町自治会は19
日、前橋市上泉町の桃ノ木川ほとり「前橋灯ろ
う流し」を開いた。同イベントは今回で12回目。
熊本地震・東日本大震災復興支援チャリティーを
兼ねて実施した。雨が降るあいにくの天候にもか
かわらず約500人が参加。読経、焼香などに続い
て、先祖供養や家族の健康などを祈るメッセージ
が書かれた灯ろう約400基が川に放たれた。灯ろう
代金は1基500円だが、昨年に続き全額を両被災地
に公的機関を通じ寄付する予定だ。 [8/24付ぐん経]

【集出荷施設を拡大】 (株)野菜くらぶ
グリーンリーフ(株)
農業法人の(株)野菜くらぶ(専務取締役・毛利嘉
宏氏/沼田支部所属)は、本社隣に大規模な農産
物の集出荷施設を新設した。新たな集出荷施設は
延べ床面積2500平方メートル。大型冷蔵倉庫の
導入で従来の2.5倍の量を一度に保管できるよう
になった。年間の取扱量は約1万8千トンを見込
む。主に利根沼田や前橋産の新鮮なレタスやキャ
ベツ、トマトなどを鮮度維持のため真空冷却して
保管。首都圏を中心に関西、沖縄地方の生協や外
食チェーンといった取引先に出荷する。

グループ企業のグリーンリーフ(株)(代表取締役・
澤浦彰治氏/沼田支部所属)は、健康志向の高ま
りを受け、こんにゃく製品の商品開発に力を入れ
ている。しらたきを麺に使ったちゃんぽんを商品
化。しらたきの麺とスープのレトルト食品で、
野菜やハムなど好みの具材と一緒に5分ほど煮
ただけで手軽に完成する。「ただ今こん活中 ヘル
シーちゃんぽん スープと白滝の運命的出会い」
の商品名で、県内外のスーパーで順次販売する。
 [8/26付上毛]

【ぐんま改善チャレンジ実施】 (株)サトウスチール
パイプ切断・面取り加工などを手掛ける(株)サ
トウスチール(専務取締役・佐藤仁哉氏/富岡支
部所属)は、今月、県が行う「ぐんま改善チャレ
ンジ」への取り組みを開始した。10月までの3カ
月間、「整理」「整頓」「清掃」の3S活動を徹底
し、業務の効率化と従業員の意識改革などを図
っていく。ぐんま改善チャレンジは、中小製造業
を対象に現場改善の専門インストラクターを派遣
、現場の課題改善・解決を支援する県の事業。同
社は、将来的な事業拡大などを見据えた取り組みの

一つとして行うことにした。 [8/31付ぐん経]

【ブロックがアートに】 (株)コモチ
コンクリートブロックの製造販売を行う(株)コモチ
(専務取締役・齋藤和子氏/渋川吾妻支部所属)は
このほど、ブロックにさまざまなプリントを施した
新感覚のブロック製品を開発。「積む」「敷く」と
いうブロックの概念を覆し、「置いて飾る」新しい
アートブリックを、8月からインターネットで販売開
始した。ホームセンターの「ジョイフル本田」では、
すでに店頭販売を行っている。同製品は、表札、ウ
エルカムブロック、ガーデンサイン、ベットのメモ
リアルボードなどとして展開。丈夫で重みのあるブ
ロックにデザイン性をプラスした製品として、幅広
い使い方を提案していく。 [9/7付ぐん経]

【敬老の日 寄せ植え体験】 (株)高崎松風園
敬老の日に合わせて、寄せ植えを体験するガーデ
ニングイベントが18日、高崎市の(株)高崎松風園(代
表取締役・山口俊輔氏/前橋支部所属)で開かれた。
地域のお年寄りら約70人が好みの花を選び、思い
思いに植木鉢を仕上げた。参加者は、ダンギクやニ
チソウ、マリーゴールドなど10種類の花から気
に入った5種類を選んだ。「色合いはどうかしら」
「この色、いいわね」などと声を掛け合いながら、
寄せ植えを楽しんだ。寄せ植え体験後には、昼食が
振る舞われたほか、尺八の演奏も行われ、楽しい時
間を過ごした。 [9/19付上毛]

【LINE@スタート】 (有)都丸洋服店
フルオーダースーツ専門店の(有)都丸洋服店(常
務取締役・都丸剛氏/前橋支部所属)はビジネス
向けのLINEアカウントLINE@を始めた。ユーザー
に向けて一斉にメッセージやLINE限定のクーポン
を送信している。LINEの「お友達追加」からID検
索(@btt-ordersuit)するかQRコードから登録す
る。サービスをスタートして半年間で125人が登録
しており、最終的には1000人超を目指す。「新柄が
入荷」などのメッセージを送信している。 [9/21付ぐん経]

【ジャズレコードコンサート】 (株)大和屋
コーヒー豆・陶器販売の(株)大和屋(代表取締役・
平湯正信氏/高崎支部所属)は12日、同社の運営
する珈琲あしび2階で「第18回JAZZ RECORD
CONCERT」を行い25人が参加した。毎回テーマ
を決めて開催しており、今回は「ベースとドラム
がジャズの骨格」。チャールズ・ミンガス五重奏団
の「直立猿人」、ハービー・ハンコック四重奏団の
「H・H・Q」など10枚のアルバムを鑑賞した。
午後2時から約2時間であしび特製スイーツと
コーヒー付きで1200円。次回は10月3日でテーマは
「映画とジャズの出逢い『勝手にシネマ』」。
 [9/21付ぐん経]

【住所変更】
Lounge夕顔、代表・小林奈津子氏(前橋支部所
属)では、この度、下記のとおり住所変更しました。
〒371-0022 前橋市千代田町5-17-13
梅山ビル1F

【社名変更】
司建設(株)、代表取締役・深川修氏(前橋支部所
属)では、この度、「エアムープ住宅(株)」に社名変
更しました。

第5回
理事会報告

日時 九月五日(火)
十八時三十分

会場 同友会事務所

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／山岸、澤浦、田村、提著、相沢、常任理事／戸塚、吉池、町田、平岩、小林、宮石、榎原、花房、阿久戸、理事／杉崎、丸橋、丹羽、島山、阿左見、笠原、山崎、金井、事務局／黒岩、阿久澤、竹内(役員計二十二名)

【議事】

提著副代表理事が議長をつと

め、山岸代表理事挨拶のもと、第五回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 支部・部会・委員会報告

広報委員会が開催するプレスリリース勉強会ほか、各組織代表者より、報告や案内連絡等がありました。

2. その他

○群馬県が主催する「障害者雇用促進トップセミナー」の案内とあわせて今回、東京同友会の多様性委員会(旧障害者委員会)の三嶋委員長が基調講演をつとめることが事務局より紹介されました。

代表理事より提案があり、意見交換の時間に取り上げることとなりました。

2. 経営研究会について

十二月二日(土)に高崎で開催される今年度の経営研究会について、動員目標やグループ長選任数など、進捗状況等が実行委員会から報告され、これを承認しました。

3. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者一名、退会者一名を承認。会員数は五四九名変わらずでした。

○間もなく開催される児童養護施設見学会および情報交換会には、それぞれ十社程度参加見込であることが報告され、追加で参加できることが紹介されました。

III. その他

1. 意見交換

信用金庫・信用組合の入会について、澤浦代表から提案主旨が述べられた後、事務局長が近県の状況などを紹介し、現在の「入会資格に関する申し合わせ」をもとに意見交換を行いました。結果、他県同様に理事長・理事といった役員に限り、入会の希望があれば認めることを申し合わせました(銀行を除く)。

2. 次回の理事会開催日程

第六回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

日時：十月三日(火)
十八時三十分より

会場：同友会事務所・会議室

※終了後、仲間づくり委員会開催

新会員
ご紹介

9月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)はるな式典

〒370-3342 高崎市下室田町884-1

TEL : 027-388-1616

FAX : 027-388-1617

葬儀の施行
読書

【紹介者/岡崎輝行】

当社は、古民家を改装した式場で家庭的な雰囲気大切にされた葬儀を執り行っています。私はまだ経営者という立場ではありませんが、将来のために勉強したいと考えております。皆様ご指導ご鞭撻よろしく申し上げます。



営業
石村厚史
S60年生

高崎支部

II. 承認事項
1. 理事会への提案事項について
① 杉崎氏より群馬同友会のボスター製作について提案があり、仲間づくり委員会に検討を依頼しました。
② 信用金庫の入会について澤浦

これからもお客様の信頼を糧に

私たちはできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25



キーパー財務17・経営羅針盤17



財務の力を経営の力に

キーパー経営羅針盤17なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。

同友会 高崎支部会員

株式会社 シスプラ

http://www.syspla.co.jp/
☎ 0120-638-377

群馬県高崎市間屋町3-10-3 間屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

安全と安心のトータルソリューション

KB 関東防災工業株式会社

～消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え

雷が落ちない本当の避雷針(PDCE)の販売、防災コンサルティングまで～

◆ 本 社 / 前橋市高井町一丁目29-7
TEL : 027-251-3535 FAX : 027-251-3540

◆ 安中営業所 / 安中市西上磯部1736
TEL : 027-385-5261 FAX : 027-385-5291